交通安全ふくおか南新聞 令和2年7月号

南区は交差点事故県下ワースト1位 川

昨年の事故特徴

※ 発生件数ランキングでは県下ワースト第4位ですが、構成率では65.7%を占めワースト1位

二輪車 🕽 事故の発生 転車 🗼 件数は県下



バイクの運転が今一歩の人の残念な特徴

- **走行中、両足がステップについていない □ ○** 初心者に多く、転倒するのを恐れ靴底 が、走行中路面に着きそうに走っている人は、路面に接触した場合、転倒する可能性が高い◎
- カーブ中にブレーキをかける or カーブ中、外にふくらむ (Slow in Fast out) が原則 【絶対にやってはいけないこと】 減速不十分でコーナーへ進入⇒曲がりきれない事に気づく < → → ➡ \(\text{\tin}\text{\texi}\til\text{\text{\text{\text{\text{\texi}\tiint\tint{\tiint{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\ti 【 う ま い 人 事前に充分な減速→カーブ中間地点を通過→徐々にコーナー出口に向けて加速
- 前後輪の「ブレーキ配分」と「タイミング」を理解していない

①まずはエンジンブレーキ ⇒ ②後輪ブレーキ(20%の力) ③わずか遅れて**前輪**ブレーキ(80%の力) ⇒ 安定した減速_係



交差点手前で減速しない

⑩横から、車両が来るとは思っていないタイプ

着座位置が前すぎて、肩に力が入っている 5

とっさの場合、重心が前に移動➡

- 「ひじ」や「ひざ」を突っ張ったり、開いて運転している 6
- 7 運転中の視界が、手前過ぎる ○ 視界が狭い → 危険性の発見が遅れる → 危険回避が遅れる 🙈 バイクは視線を向けた方向に進もうとするので、安全に走るためには走行中の視線は 必ず進みたい先の方向を見る事【パニックになっても、壁などの危険な方向を見ない事】】
- **雨♪の日でも、晴れた日と同じスピードで運転をする ❷** [私はスリップしません] タイプ
- 雨》や霧でメガネ 😭 が濡れても、曇っても視界不良のまま 🔈 運転する 9
- 10 狭い道から主道路に出る時や車線変更する際、安全確認を十分にせず

バックミラーの角度も全く調整していない

- ②「私は確認しなくても大丈夫」タイプ
- 11 ずーっと車線の中央を走り続ける **50cc** を
- ◎「後ろなんか気にしない」タイプ
- 12 バスや貨物車の直後を車間距離を詰めて走る
- ⑤「急停止なんかあり得ない」タイプ

バイク 🥉

自転車に多い事故の特徴と注意点



∶輪の事故は他の車両事故に比べ約3.7倍重傷化しやすい事をご存知ですか♡

ぬバイク 為自転車 は**車体が** 小さい

錯 相手側・自分側とも 、「一今なら先に行ける」「 「右直事故」

2 低速に見える

「左折巻込み事故 |

〔 🍇 の加速は 🚍 以上〕

死角に 入りやすい

「今なら行ける」 「死角には何もいない」

「すり抜け中事故」 「車線変更事故」

全 昨年 ፟ゐバイク事故で**⇒ たった** 国 昨年 🔊 自転車事故で 📦 10分間に 🖈 1.5



まさかより